

KiEX **なび**

vol. **12**
2017. 4
TAKE FREE

鹿児島市国際交流だより | KiEXとは鹿児島市国際交流財団の英語表記
Kagoshima International Exchange Foundationの略称です。



- イベントレポート
- 講座・イベントカレンダー
- コラム タイと鹿児島に橋を架けよう!

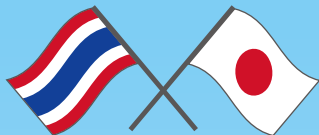


汉语交流会
2017.2.25(Sat) 14:00-15:00
鹿児島市中央公民館 地下和室

Tagalog Chat Meeting
2017.2.25(Sat) 15:00-16:00
Kagoshima City Community Center 1F 和室



タイと鹿児島に橋を架けよう!



今回のコラムでは、タイから鹿児島に来て新しい環境で頑張っている10代Jリーガー、また鹿児島からタイへの架け橋となろうと活動している大学生を紹介します。

タイから橋を架けます!

鹿児島ユナイテッドFC ヤー選手

(本名 シティチョーク・パン)

- ・タイ王国出身の18歳 175cm 67kg
- ・フォワードで背番号は20番
- ・年代別のタイ代表に選ばれている
- ・日本初のタイ人Jリーガーとして鹿児島ユナイテッドFCに新加入。
- ・イギリスの有力紙に「世界の注目の若手60人のうちの1人」として東南アジアから唯一紹介された、世界からも注目される選手。



本人へのインタビュー

Q1:公式戦のピッチ(3/18)に初めて立った感想は?

ここから本当のスタートだという実感がわきました。これからもっとチームに貢献して、活躍したいです。



練習(3月22日)

Q2:鹿児島への第一印象や食べ物はどうですか?

火山や海や森など、自然の雄大さには驚きました。食べ物に関しては、最初はタイのものが懐かしくなるかなと思ったのですが、タイにもたくさんある日本食レストランのチェーン店がもちろん日本にもあるので、結構楽しめています。

※タイでは丼・焼肉・ラーメン・カレー・回転寿司やうどんなど、鹿児島でも普通に大きな通り沿いにあるチェーン店がビックリするくらい多く進出しています。

Q3:国際交流に興味がある人に一言お願いします。

鹿児島と同じようにタイにも美しい自然がたくさんあります。私がユナイテッドで活躍することによってタイにも興味を持ってもらい、もっと多くの鹿児島の人がタイに行くようになり、またタイからも鹿児島にたくさん来てくれるようになったら嬉しいです!

編集担当より

3月22日には練習を取材させていただいたのですが、テクニックがあるのはもちろん、言葉の壁がありながらも積極的にボールに絡んでいく姿には逞しさを感じました。またインタビューでは18歳の青年らしく、はにかみながらも自分の目標等を一生懸命話してくれた姿に大変好感が持てました。KIEXとしてもこれからも引き続き注目して応援していきたいと思っております!

鹿児島から橋を架けます!

鹿児島大学水産学部1年生 鈴木涼良(すずきすずら)さん

- ・学生NPO法人GROAD(グロード)の次期代表
- ・鹿児島と世界をつなぐ活動のために3月には1ヶ月タイに滞在し、現地企業や鹿児島県人会に相談しながら次のステップへと進行中。



▲左側が鈴木さん

Q1:簡単な自己紹介をお願いします。

私は岩手県出身でウミガメが大好きです。

Q2:なぜタイに興味を? タイに来た印象は?

タイ料理店でアルバイトをしていて、自然とタイに興味を持つようになりました。



料理がおいしく親切な人々という印象が強かったです。実際にタイに来てみると、日本のレストランや車が本当に多くてびっくり!日本はすごいなと思いました。

Q3:海外に来て感じたこと

世界のどこに行っても自分は自分なので、正直場所とは関係ないと思いました。行動を起こすか起こさないかも自分次第だという想いが強くなりました。

Q4:これからの目標など

「鹿児島のお茶を世界に広げること」と、「海外を通じた人財育成」という二つの目標を通して様々なことにチャレンジしていきます。

学生NPO法人「GROAD」

鹿児島大学の海外研究会の一部メンバーにより設立され、2016年12月にNPO法人としての認証を受ける。「薩摩スチューデント」のような、日本のみならず世界のフィールドで主体性を生かし活躍できる人材の育成を鹿児島発、学生主導で行う団体。

海外インターンシップ支援事業や海外留学海外旅行の渡航支援活動、海外で働きたい人の支援活動、異文化理解の啓発活動など、学生だからこそできる価値の提供と社会的存在意義の確立に努めていくことを目標としている。

鹿児島市危機管理課主催 「桜島火山爆発防災訓練（島内夜間避難訓練）」への在住外国人の参加

●日時／11月18日（金） ●天気／☔ ●場所／桜島

桜島で初めて実施した夜間島内避難訓練において、「日本語がわからない外国人観光客」役を在住外国人の方5名にお願いし、下記2つのコースに分かれて活動しました。

【想定Aコース】

「日本語がわからない外国人観光客3名」が有村展望所に残っていた。消防による救助活動。避難中、噴石による道路寸断が発覚。海上保安部輸送船で有村港から湯之港へ海上輸送。その後は避難所（高齢者福祉センター桜島）へ。

【想定Bコース】

「日本語がわからない外国人観光客2名」が古里地区のホテルに滞在。他の日本人客と一緒に避難バスへ誘導し、避難所（高齢者福祉センター桜島）へ。避難所での受付、避難者の健康相談、桜島の状況説明などをそれぞれの担当が多言語シートを使って外国人対応を試みる訓練。

外国人参加者には、「日本語がわからない観光客を安全に避難させる」ための訓練に参加し、日本語がわからない観光客の立場でそれぞれの対応（誘導等）について問題がないか、他にも必要なことや準備できるもの・ことはないか等を考え、意見・アイデアを出していただきました。

事前に「避難指示が出ました」「一緒に避難しましょう」等、避難させる際に必要な文言を多言語で書いた掲示物（多言語シート）を作成し、当日、関係機関の方々に活用していただきました。



災害時における外国人対応に関する研修会

●日時／12月16日（金） ●天気／☀ ●場所／かごしま市民福祉プラザ

鹿児島市で災害が発生した際に「被災者としての外国人」と直に接する職種・担当の方を対象にした研修会を実施しました。

講師に多文化共生センター大阪代表理事 田村太郎氏をお迎えし、60名の参加者の皆様には、座学とワークショップで、災害発生時、日本語がわからない外国人の命を守るためにどういうことが必要なのか、準備しておけることはどういうことなのかをそれぞれに考えていただきました。

座学の中では、「熊本地震時の外国人対応の具体例と課題—地震発生後72時間…熊本で求められた対応あれこれ—」と題し、熊本市国際交流振興事業団事務局長 八木浩光氏に熊本の事例をご紹介いただきました。

休憩時間には、ブラジルのコーヒーとタイのデザートを各出身の方に提供いただきながら、ミニ交流を図っていただき、楽しい雰囲気ながらも真剣に話し合う良い機会になったようです。



桜島火山爆発総合防災訓練への参加

●日時／1月12日（木） ●天気／☁ ●場所／桜島

3年目となる在住外国人の訓練参加！今年の訓練では、昨年までと比べて大きく2つほどの新しい試みがありました。

1つ目は、外国人の避難にあたり、地域の子もたちが主役として活動したことです。黒神埋没鳥居では外国人観光客に黒神中学校の生徒たちが、この辺が危なくなったので一緒に逃げましょうと伝えました。今まで勉強してきた英語で一所懸命に状況を説明し、外国人を安全な場所まで誘導するその姿は素晴らしかったです！

2つ目は、避難所設営訓練に地域住民として在住外国人が参加し、簡易ベッドの組立などを行い地域の住民として活躍してもらいました。年々、高齢化が進む地域社会において、力仕事など様々な面でも在住外国人の力は大変役に立つものです。

災害が起こったら困るのは日本人だけじゃないという視点は非常に重要です。



国際交流員による文化・語学講座（英語）

●日時／12月14日～（毎週水曜日 全8回） ●場所／かごしま市民福祉プラザ

鹿児島市の国際交流員（CIR）のティア・ディクソンさんによる文化・語学講座が、12月から2月にかけて全8回で行われました。

ティアさんは、本格的な英語のレッスンをするのは今回が初めてでということで最初は戸惑いもあったようですが、熱心さと明るい人柄ですぐに生徒のみなさんと打ち解けて、楽しい雰囲気のレッスンになりました。

この講座では英語の勉強だけではなく、オーストラリア文化講座や、CIRの仕事や経験等を元にしたグループワーク、またきれいな発音での聞き取りなども出来ることで大好評です。また次年度にも行われる予定ですので、財団ならではの講座を是非ご体験下さい。



世界のお正月を味わおう！



●日時／1月29日（日） ●天気／☁ ●場所／教育総合センター

日本以外の多くのアジアの国では、旧暦で元日を過ごしているということをご存知でしょうか？中国の元日である「春節（しゅんせつ）」は馴染みのある方も多そうですね！そして、韓国のソル(粥)、ベトナムのテト(tết)も、それぞれの国で元日を意味する言葉です。

2017年の旧暦での元日は1月28日でした。それを記念して今回は、故郷ではなく日本で正月を迎えたアジア出身の方々と一緒に、中国・韓国・ベトナムのお正月料理を作って試食し、それぞれの国の正月文化についてのミニ講座も聞く場を用意しました。

中国の正月料理はお馴染みの「水餃子」。中国では、焼き餃子は食べ残りの餃子で作る締めという認識が強いので、餃子と言えば水餃子が一般的だそうです。

韓国の料理としては、日本のお雑煮に似た「トクック」を作りました。韓国のお餅は、日本とは違ってうるち米で作るので歯ごたえのある食感が特徴です。

最後に、ベトナムの「ベイン・クック」は、ミキサーにかけたホウレンソウを混ぜた生地に、えんどう豆のあんこを入れ、表面にもち米をまぶして蒸すという料理でした。ベトナムではご飯感覚で毎日のように好んで食べられている品だそうですね。

美味しく料理をいただきながら、日本とは異なるそれぞれの国のお正月の風習について聞きました。イベントが終わって、ベトナム出身の参加者から「鹿児島でのお正月をさびしく過ごさなくて済んだ」との声が聞けて本当に嬉しかったです。これからも在住外国人の方も日本人の方も共に喜ぶこのようなイベントをたくさん開催して行きます！



日本語学習支援サポーター養成講座

●日時／2月17日（金）～3月17日（金） 全5回 ●場所／教育総合センター

「生活者としての外国人」のための日本語マンツーマン教室「さくら」にボランティアとしてご協力いただくために、今年も2月17日から有隣館の上迫先生による日本語支援サポーター養成講座を開講しました。

「生活者としての外国人」のための日本語教室」とは？

文法や試験のための日本語学習とは少し違い、例えば「ある外国人の方が、家庭の中でのお姑さんとの日常会話をどう理解するか？」など、日本で生活する中でのそれぞれの在住外国人の方のニーズに合わせた学習を、ボランティアの方が支援して行う教室です。



はじめてのホームビジット&ホームステイ入門講座&交流会

●日時/2月4日(土) ●天気/☁ ●場所/宝山ホール会議室

ホストファミリーデビューをしてみたいけど、どんな準備をしたらいいの?おもてなし方は?食事面は...?等々悩みがつきないご家族の不安を解消するために、先輩ホストファミリーから体験談を聞ける機会と、ご家族で在住外国人の方とリラックスして交流してもらうためにPotluck Party(食べ物1品持ち寄り交流会)を開催しました。

第一部の講座では、響(若者や留学生をサポートする団体)代表の牟田さんがホストファミリーになる心構えを自分の経験を踏まえ話してくださいました。



第2部のPotluck Partyでは、在住外国人の方とのゲームや参加者で持ち寄った料理を食べながら、終始笑顔で交流を深めていらっしやいました。

ご家庭に外国人の方を迎え入れて、国際交流を始めるきっかけ作りとなったことでしょう。



牟田さんの体験談

フィンランド人のゲストのために
思い毎日フォークとナイフを用意

↓しかし

別のホームステイ先から帰って
きたら実は箸の使い方がすごく
上手になっていた。

※お客様扱いをし過ぎず、普段の
家庭の様子で楽しくゲストを迎
えるのがコツ!

多言語無料相談会&多言語交流会

●日時/2月25日(土) ●天気/☀ ●場所/中央公民館

多言語の無料相談会と、参加者の方が母語で交流できる交流会を開催しました!

参加者の皆さんは相談会や交流会を通して、日頃の悩みや疑問を相談したり、母語でのおしゃべりを楽しんだりと充実した時間を過ごされていました。

鹿児島市国際交流財団では、今年度も多言語での交流会を実施する予定です。普段は日本語の環境の中で生活されている方が多いと思いますが、「たまには母語での会話を楽しみたい!」という方は、ぜひご連絡ください。また、日常生活の中でお困りのことやお悩みをお持ちの方も気軽にご相談ください。



国際協力講演会&青年海外協力隊員報告会

●日時/3月11日(土) ●天気/☀ ●場所/かごしま市民福祉プラザ

「国際協力講演会&青年海外協力隊員報告会」を開催し、100名の皆さんにご参加いただきました。

第一部では、在福岡ベトナム社会主義共和国総領事のグエン・フォン・ホンさんに「ベトナムの魅力と国際協力」をテーマにご講演いただきました。講演は、ベトナムの文化や世界遺産、食といった基本情報から始まり、教育や経済の現状、ベトナムと九州の友好関係についても写真や映像を交えながらお話しいただきました。

続いて、第二部の青年海外協力隊員報告会では、ソロモン諸島で水質検査を行っていた梅野太平さん、フィリピンで観光分野の活動をされていた後藤まどかさんに、活動報告を行っていただき、隊員として活動する中で感じたことや学んだことはもちろん、現地でのハプニングや困ったこと、それらをどのようにして切り抜けたかについてもお話しいただきました。報告会の後には、参加者の皆さんからの質問にもお答えいただきました。青年海外協力隊に興味がある高校生からの「言葉が違う現地の方とのコミュニケーションはどうされていたのですか?」という質問に対して、「方言の勉強を頑張りました。外国の方が少しでも鹿児島弁を話してくれたら嬉しいし、距離も縮まりますよね?それと同じです。」と話していた後藤さんの言葉がとても印象的でした。

参加者の皆さんは、国際協力の分野で活躍されている方々の話を通し、国際協力への理解を深め、自分たちにできることは何かを考えた一日となったようです!



講座・イベントカレンダー

2017

4月→6月

※お問い合わせ・お申込みは
鹿児島市国際交流財団
(下記参照)まで。

中国語講座

中国出身の鹿児島市国際交流アド
バイザーから学ぶ中国語講座。

- 対象** 国際交流財団会員(当日入会可)
日時 4月11日(火)から毎週火曜日(全8回) 18:30~20:00
場所 中央公民館 B会議室 **参加料** 無料
定員 25名 **申込期限** 4月4日(火)

絵本の読み聞かせ

ネイティブスピーカーによる英語絵本の読み聞かせ



- 対象** 未就学児~小学校3年生までのお子様とその保護者
日時 5月13日(土) 13:30~14:30
場所 かがしま市民福祉プラザ5階大会議室
参加料 無料 **定員** 20組 **申込期限** 4月28日(金)

インターナショナルカレッジ

在住外国人を講師にした異文化体験授業
Aコース(英語だけの授業)、Bコース(日本語での授業)

- 対象** 高校生以上
日時 6月18日(日) Aコース10:00~12:30
Bコース13:00~15:30
場所 鹿児島市教育総合センター(山下町6-1)
参加料 各コース 一般1,000円(会員500円)
定員 各コース50名 超えたら抽選 **申込期限** 5月31日(水)

ハーティーパーティー

この春、新しく来鹿した外国人を歓迎する鹿児島最大規模
の国際交流パーティー!文化体験ブース、楽しいレクリエー
ション、世界のお菓子試食など、色んな楽しい体験も用意し
ています。新春の季節に新しい出会いを求めてみませんか?

- 対象** 在住外国人、国際交流財団会員(当日入会可)
日時 4月23日(日) 13:30~16:00
場所 かんまちあ(浜町2-20) **参加料** 無料
申込期限 4月17日(月)

国際交流探訪バスツアー



毎年大人気のバスツアー。今年は大自然がいっぱいの錦江町へ。外国人
とふれあうレクリエーションなどを行いながら国際交流で「はさんじゃうぞ!」

- 日時** 5月28日(日) 8:30~18:30(予定)
場所 花瀬公園・神川大滝など ※市役所集合・解散
参加料 一般2,500円 国際交流財団会員・在住外国人・学生1,500円
※申し込み多数の場合は財団会員を優先。(当日入会可)
定員 定員:120名 ※外国人40名を優先 **申込期限** 5月12日(金)

第12回かがしまアジア青少年芸術祭 ワーキングボランティアスタッフ募集

10月21日(土)・22日(日)開催のかがしまアジア青少年芸術祭の
企画や運営に携わる青少年ボランティアの皆さんを募集します!
(ワークショップ全10回程度)

- 対象** 中学生から25歳までの方
日時 6月から毎月第1・3土曜日 13:30~15:30
場所 鹿児島市市民福祉プラザ **申込期限** 5月26日(金)



賛助会員・ボランティア募集 ~市民の皆さまに支えられています~

鹿児島市国際交流財団は多くの市民の皆さまによって支えられています。
鹿児島市国際交流財団の活動に賛同してくださる賛助会員・ボランティアの皆様を募集しています。

会員特典

- ・各種イベントへの優先案内及び参加料金の割引
- ・会報誌の送付や国際交流に関する情報の提供
- ・財団ホームページでのバナー広告掲載(団体会員のみ)

年会費

- ・個人会員(1口) 1,000円(家族会員及び10月以降加入の会員は500円)
- ・団体会員(1口) 10,000円から

入会資格

- ・当財団の目的(国際交流等)に賛同し、後援する個人又は団体

申込方法

当財団事務局で随時受け付けております。申請書はホームページでもダウンロード
できますので、記入の上、郵送等によりお送りください。
また、希望者には申請書を送付いたします。どうぞお気軽にお問い合わせください。

公益財団法人 鹿児島市国際交流財団

鹿児島市国際交流財団は、市民主体の幅広い国際交流
活動を促進することにより、国際相互理解を深め国際
協力意識の高揚を図るとともに、地域の多文化共生を
推進し、国際都市鹿児島の発展に寄与することを目的
としています。



〒892-0816 鹿児島市山下町15番1号 かがしま市民福祉プラザ3階
[電話] 099-226-5931(コクサイ) [FAX] 099-239-9258
[E-mail] kokusai@kiex.jp [URL] http://www.kiex.jp

国際交流の 推進

市民と外国人の
親善・交流を
深めよう!

国際理解の 推進

市民と在住外国人に
お互いのことを
もっと知ってもらおう!

国際協力の 推進

市民による
国際協力・貢献活動
を支援します!

多文化共生の 地域づくりの推進

市民と在住外国人が
共に生きていく地域
づくりを支援します!